

デジタルコミュニケーション室

業務内容

業務内容は下記の通り

1. 院内 SNS の運営・管理
2. タブレット型デバイスの管理・運用
3. 業務アプリ構築ソフトの管理・運用
4. ビデオコミュニケーションツールの管理

業務実績

<作成システム>

1. Covid-19 ワクチン接種予約管理システム
2. Covid-19 SMS 通知システム
3. 医療機関 検索システム
4. 文書出来上がり SMS 通知システム
5. オンライン面会システム

<管理>

6. タブレット型デバイス管理 (180 台)
7. ビデオコミュニケーションツール管理

展望/抱負

デジタル・コミュニケーション室・聞き慣れない部門だと思えますが、コロナ禍における大きな基本変化のひとつに DX (デジタルトランスフォーメーション：デジタル変革) があることは多くの方が同意すると思います。院内における職員間そして職員と患者のコミュニケーションの DX を担うのがデジタル・コミュニケーションの役割です。

職員間の情報共有ツールである院内 SNS の運営・管理、180 台のタブレット型デバイスの管理、ビデオコミュニケーションツールは過去 1 年間で 2,192 時間利用されました。また業務改善ができるアプリを作成することで職員の業務効率化を図っています。

デジタルを活用することで職員はもっと働きやすく、患者さんは病院との距離がより縮まります。そして病院を取り巻く方たちの生活がもっと豊かになる、そんな病院の姿を目指し日々業務にあたっています。